

「調査！大人が取り組む SDGs」で中学生がリーブ 21 を調査

～9月16日・大阪の企業と中学生が交流～

2021/09/30

正真正銘自分の髪 リーブ 21(本社：大阪府大阪市中央区、代表取締役社長：岡村勝正、以下「リーブ21」)は、9月16日に大阪市立新箕中学校（大阪府大阪市生野区）の生徒7名と、「リーブ21が取り組んでいるSDGs活動」についてオンラインで交流しました。

これは、「大人が取り組むSDGs」を中学生が調査することで、生徒たち自身がSDGsの知識を深め、発信していくことを目指した活動です。（協力：JICA 関西）

■当社が取り組むSDGs活動の一部

「ヘチマプロジェクト」プラスチック製スポンジをヘチマに変え、家庭から流れ出すマイクロプラスチックゴミを削減する取り組み

（写真右：自社農園の栽培管理の様子）



■中学生のコメントと企業の返答の一部

「ヘチマを学校で植えたい」

「ヘチマたわしを作って学校で（掃除に）使いたい」という生徒の方々から声があり、当社から収穫後のヘチマと種を学校へお渡しすることになりました。

「グリーンカーテン（日差しを遮り、室内温度の上昇を抑制する省エネ対策）としても有効で、校舎の3階ほどの高さまで伸びる旨のアドバイスをしました。

■大阪市立新箕中学校の里見先生のコメント

「子どもたちの中には自分のパフォーマンスによって、成果を得ている者、逆に課題を感じた者がそれぞれいます。今後、今回の学びをよりよいものに繋がりたいと考えています。」

■背景：リーブ21と共育分科会が、SDGsに関する学生達との交流を切望していたことから、JICA 関西と大阪市立新箕中学校が取り組んでいる



（写真上：オンライン交流会の様子）

SDGsの教育プログラムに参加し今回の学びの場が誕生しました。

■リーブ21としての取り組み予定

- ・ヘチマプロジェクト：モデル活動として波及させるため、官民連携などの連携を推進
- ・モリンガプロジェクト：栽培経験値を基に、企業に向けた植林推進を実施
- ・環境改善商品：環境エビデンスを有する商品の開発を強化

■SDGs教育の次回の予定

2021/11/12（金）「潜入！大人のSDGsの現場」：中学生の訪問を受け入れ

【会社概要】

会社名：株式会社 毛髪クリニック リーブ21、代表取締役社長：岡村勝正

ホームページ <https://www.reve21.co.jp/>

本社所在地：大阪府大阪市中央区城見 2-1-61 ツイン 21MID タワー22F

設立：1993年11月、資本金：40,000,000円

主要サービス：頭髮の発毛施術サービス、医療機器の製造販売

【本リリースに関する取材のお問い合わせ】

株式会社 毛髪クリニックリーブ21 広報部

TEL：090-4493-1685 FAX：06-4794-2481 Email：kouhou@reve21.co.jp